

safetyNET

メンタルヘルス事業



会社概要

企業理念

沿革

セーフティネットの強み

サービス紹介

実績

なんでも相談

ストレスチェック

研修（オンライン・対面）

その他



| | |
|---------|--|
| 会社名 | 株式会社セーフティネット |
| 本社 | 〒105-0004 東京都港区新橋6-16-12 京阪神 御成門ビル7階 |
| 大阪支店 | 〒541-0059 大阪市中央区博労町3-5-1御堂筋グラントワー4階 |
| 設立 | 2001年1月11日 |
| 資本金 | 9,500万円 |
| 代表取締役社長 | 新村 達也 |
| 登録／認定 | 厚生労働省 産業保健活動総合支援事業 受託機関 「事業場外資源のうちメンタルヘルス相談の専門機関」登録 一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）プライバシーマーク認定 健康経営優良法人2022（中小規模法人部門（ブライト500）） 情報セキュリティマネジメントシステム認証 |



ミッション

「はたらく」に寄りそう

By your side for work

ビジョン

あなたとつながり

あなたを支え

あなたと変わり

あなたとその先へ

Link, Support, Change, Forward with you

バリュー

働く環境が「あなた」を支え、
働く以外の時間が「はたらく」を支えている。
私たちは働き続けたいと願う人々の
「ワークライフサポートカンパニー」です

セーフティネットは、2001年の創業から「働くに寄り添う」の理念を忠実に支援事業を展開してまいりました。

「人の悩みは単一ではなく複合的な要因が絡み合っている」という観点から、健康に働くために、心理の専門家はもちろん、各種専門家をメンバーに加え、どのようなお悩みにも対応できる相談室を目指してまいりました。

電話相談から始まったセーフティネットの事業は、個人向けのカウンセリングから法人向けへと事業を発展させ、企業の「健康」にも寄り添えるEAPとして成長を続けています。

創業以来、数々の社会情勢の変化に対応し、サービスのご提供を続けてまいりましたが、近年では2019年に発生した新型コロナウイルス感染症のパンデミックに伴う働き方の変化により、職場や家庭のストレスは増加し、メンタルヘルスへの影響も増加傾向にあります。こうした変化の中、企業の生産性を下げず、従業員の心の健康を守るという取り組みは必須課題と言えるでしょう。

従業員のこころの健康は、企業の健康に直結します。

セーフティネットは20年で培ったノウハウで、企業や個々の人々のセーフティネット≒安全網でありたいと願っています。

セーフティネットのカウンセラーは、24時間、365日体制で、皆様のこころの健康を「安全」にまもり、「安定」した状態を目指し、「安心」して働ける環境づくりのお手伝いを致します。

2001.1.11 (株) セーフティネット設立

資本金2,000万円：本社事務所千代田区神田

事業内容：EAP（従業員の悩ごと解決支援、メンタルヘルス）

2001.8.1 相談室（産業カウンセラー、臨床心理士、精神保健福祉士、看護師）開設

2001.8.1 資本金3,000万円に増資

2003.6.1 本社事務所を港区赤坂に移転

2004.4.13 資本金6,000万円に増資

2005.1.30 本社事務所を千代田区一ツ橋に移転

2005.4.1 相談対応時間を24時間に延長

2006.3.30 資本金9,500万円に増資

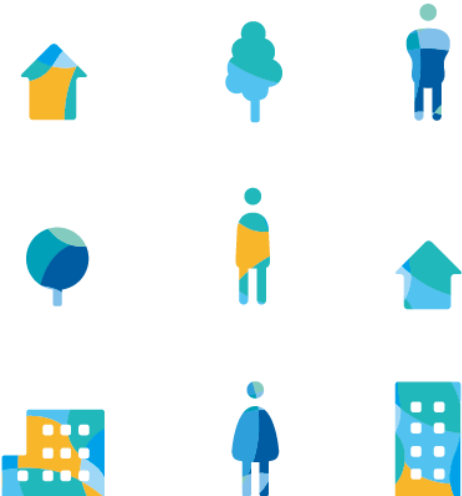
2010.2.10 本社事務所を千代田区大手町2-6-4に移転

2013.2.1 大阪支店開設

2015.12.1 ストレスチェックサービス提供開始

2017.5.15 本社事務所を千代田区大手町2-6-2に移転

2022.8.22 本社事務所を港区新橋6-16-12に移転





20年にわたるEAP実績に基づくメソッド

セーフティネットでは経験豊かな企業専門のカウンセラーが人事担当者や健康管理スタッフと連携し、企業の課題やメンタルヘルスに関する対応方法の検討を支援してきました。復職支援、離職予防、治療と仕事の両立、仕事と介護の両立、惨事ストレスケア、事後対応、ハラスメント担当者への教育、サポートなど、どの様な課題でもご相談ください。



「経験豊かな専門家集団」カウンセラーの質の高さが信頼の証

相談センターでは、公認心理師、精神保健福祉士、産業カウンセラー、臨床心理士、保健師、栄養士、看護師、社労士、ファイナンシャルプランナー、警察OB等が在籍し、ご相談をお受けしています。 顧問契約：精神科産業医、弁護士



課題に応じた柔軟な対応による安心の満足度

事業所ごとに課題はさまざま。形式的なものでは対応が難しいこともあるかと思いますが。そういった場合でもセーフティネットでは企業様のお声に合わせて提案が可能。お困りのその課題、ぜひセーフティネットへ相談してみてください。

なんでも相談

20年の相談実績。
職場、健康、家庭、
プライベートなど様々な
お悩みを心理職がサポート

ストレスチェック

1500社・50万人の実績。
受験手法はWEB・調査票
どちらも実施可能!
誰がみてもわかりやすい集団分析
を基にした職場環境改善策をご提案!

研修 (オンライン・対面)

セルフケア、ラインケア、
ハラスメント、傾聴、マネジメント、
アンガーマネジメントなど
貴社に合った研修をご提供

ハラスメント

2020年6月より
パワハラ防止対策法が
施行しています。
社内窓口に加えて
社外窓口という選択肢を

産業医紹介 (医師面接)

全国220の医療機関と提携。
ストレスチェック後の
高ストレス者医師面接も
弊社にお任せいただけます

復職支援

復職判定時：補助面接の実施
復職後：就業安定のための
サポート面接
メンタルヘルス推進担当者、
人事担当者、管理職への助言

その他

企業のニーズに合わせて
提案可能。
まずは小さなお困りごと
でも気軽にご相談ください。

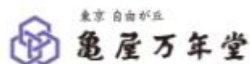
介護・治療専用窓口
個別フォローサービス
アウトバウンドコール
惨事ストレスケア

おかげさまで

2,000社
150万人

に、私たちのサービスをご採用頂いております

※自治体除く



実績（自治体）

◆電話相談窓口：400社／140万人（自治体を除く）

※主要契約企業等

●省・庁等

- ・防衛省（～2018年3月終了）
- ・経済産業省（2020年5～8月終了）
- ・国交省共済海上保安庁
- ・警視庁共済組合
- ・厚生労働省第二共済組合

●自治体関係

- ・新潟県
- ・静岡県
- ・和歌山県
- ・愛媛県
- ・福岡県
- ・京都市
- ・三重県
- ・埼玉県
- ・千葉県

●法人・団体等

- ・財団法人静岡県警察職員互助会
- ・東京都社会福祉協議会
- ・日本年金機構
- ・一般社団法人東京都信用金庫協会

●会社等

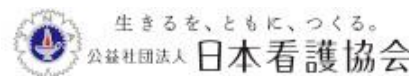
- ・日本郵便
- ・日本赤十字社

◆ハラスメント等外部通報窓口：18企業・団体／40万人

- ・日本郵便
- ・日本郵政共済組合
- ・日本赤十字
- ・日本看護協会
- ・徳島市役所

◆ストレスチェック・サービス：1,500社50万人

- ・パソナ
- ・エア・ウォーター
- ・マツモトキヨシ



なんでも相談窓口

「なんでも相談」会員

400社
140万人

社員、ご家族皆様の様々な**悩みや不安**のご相談を**24時間365日無料**でお受けします！

従業員の悩みや不安を緩和することが
従業員の健康維持やワークエンゲージメント向上に繋がります！

こんな問題はありませんか？

- 職場や家庭などで悩みやストレスを抱えている従業員がいる
- 人間関係や家庭などのトラブルを抱えている従業員がいる
- メンタル不調者の対応や復職支援について、専門的な担当者が不足している



従業員がお悩みや不安などを気軽に相談できます！

メンタル不調の早期予防・早期発見が離職予防や防止に繋がります！

人事総務担当等の相談もサポート！
担当者の負担を軽減できます！

セーフティネット「なんでも相談窓口」とは

心理ケアからトラブル相談等なんでも
職場、家庭、経済的問題など、あらゆる問題に対応

悩み相談の専門家集団
産業カウンセラー・看護師・
栄養士・警察OBなど

従業員及び家族も
利用可能

LINEコール
※電話相談のみ。
チャット相談は非対応

外国語対応
※電話相談のみ
※英、韓、中、タイ、
ベトナム、インドネシア

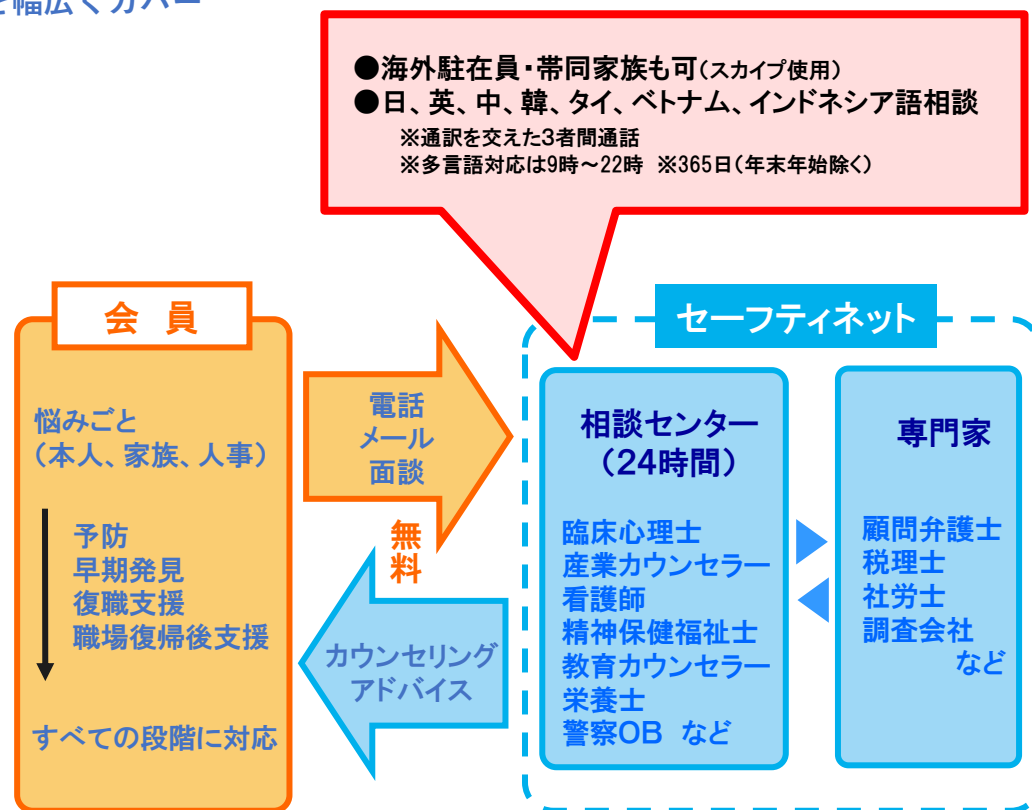
オンライン面談
対面面談も全国
約80箇所に対応

弁護士・税理士相談も
初回無料
士業相談は1人年1回まで

秘密厳守
匿名相談

サービス紹介（なんでも相談）

- なんでも相談（よろず相談）という看板で相談内容を幅広くカバー
- 相談方法は3種類 【電話、メール、面談】
- カウンセリングの相談回数は原則制限無し
- フリーダイヤルはスマホ・携帯からでもOK
- 24時間電話相談可能
(オペレーターを介さず、カウンセラーが直接対応)
- 同居のご家族の相談も無料
(被扶養家族、留守家族もOK)
- 秘密厳守を徹底（匿名でご相談できます）
- 人事、総務の方々の顧問相談窓口としても活用可能
(人事部支援・復職支援など)
- 月一回の件数・概要報告書のご提出
- 全国で面談カウンセリングの対応可能
(全国約80箇所)
- 海外駐在員向けにskypeによる相談も対応可能
- 弁護士・税理士相談も提供可能 初回無料
(土業への無料相談は1人年1回まで)



- 海外駐在員・帯同家族も可(スカイプ使用)
- 日、英、中、韓、タイ、ベトナム、インドネシア語相談
※通訳を交えた3者間通話
※多言語対応は9時～22時 ※365日(年末年始除く)

こんな相談もOK！

- 管理職・人事部門からの相談サービス(カウンセラー、社労士などが対応)
 - ・ 体調が悪そうな部下がいるがなかなか受診したがない・・・
 - ・ 最近部下への指導方法で悩むことがある
 - ・ 休職中の社員との連絡方法について など

20年にわたるEAPサービス・サポートに基づく業界トップクラスの実績！

心の健康診断

ストレスチェック会員
1,500社
50万人

ストレスチェック

お客様のご要望に応じて

集団分析、職場環境改善、高ストレス者のフォローなど、実施からアフターケアまでワンストップでお役に立ちます。

こんな課題をお持ちの企業様にオススメ！

ストレスチェックの実施はしているが、集団分析が分かりにくく社内
で説明できない

今の委託先でしか実施をしたことが
ないので、よく分からない

ストレスチェックの結果に合わせた
対策をしたい

個人から組織の課題を可視化し、健康経営に貢献します！

従業員のセルフケア意識を向上します

集団分析で課題を可視化し、職場環境改善に活用できます
職場環境改善でワーク・エンゲージメントを向上できます

お客様目線の丁寧な役立つサービスを提供します！



WEB、紙など
組織に合わせた受検方式



ご担当者の業務軽減
受検者リストの
作成程度で準備完了



お客様のご要望に応じて
57問、80問、120問から
選択、更に追加設問可能



権限者ごとに状況を
管理画面で把握

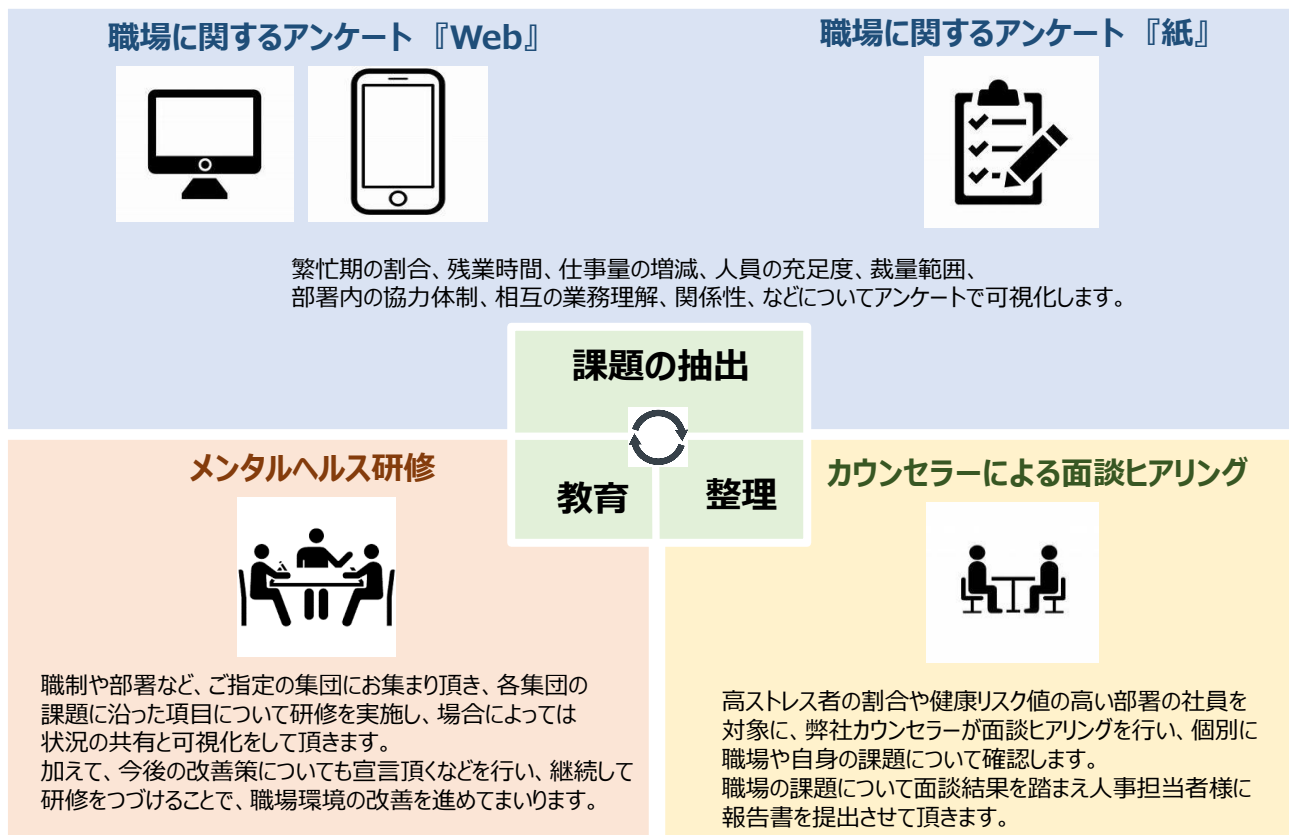


詳細な集団分析で
打ち手がわかる



専門家より職場改善の
ノウハウをご提供

ストレスチェック後の職場環境改善策の例 職場環境改善策の一貫でセーフティネットができること



職場の課題を抽出します。併せて個人のストレス対処力の向上を支援します

サービス紹介（ストレスチェック）

※ 2020年4月1日現在

ストレスチェック実績※

1,500社
50万人

20年にわたるEAP実績に基づく
メソッドをご提供します

WEB、紙など
組織に合わせた受検方式

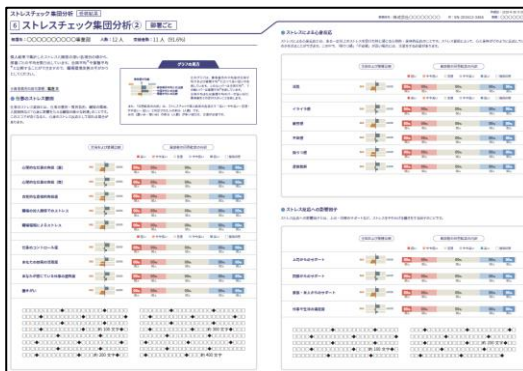
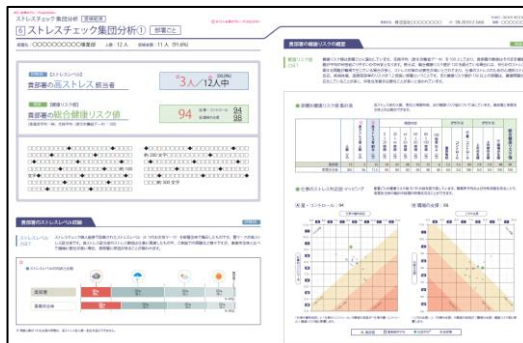
ご担当者は受検者リストの
作成程度で準備完了

権限者ごとに状況を
管理画面で把握

詳細な集団分析で
打ち手がわかる

専門家より職場改善の
ノウハウをご提供

【集団分析】 業界比較、結果分布など
詳細なデータを網羅



【個人結果】



ストレスチェック受検の流れ

事前準備

実施開始前1ヶ月半前
社内規定類資料、各種案内・リスト雛形などのデータをご提供

ストレスチェック受検

※紙受検方式もご用意しております



管理画面

受検状況・結果・医師面接申し出の確認、受検勧奨メール送信



※管理画面はWeb受検企業へのご提供です

集団分析

全社（業種比較）、部署、雇用形態、職制、職種、性別、年代など



職場環境改善

営業担当が集団分析を読み解き、貴社に最適な改善メニューをご提案いたします



よりよい研修を実現する セーフティネットの特長

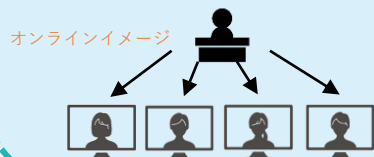
1. カウンセリング実務、メンタルヘルスケアに強い講師陣
2. ご要望に合わせて、カスタマイズした研修提案が可能
3. 対面研修・オンライン研修を選択可能

セミナー形式 (対面・オンライン可能)

セミナー形式のためオンラインの場合、受講者はカメラやマイクの操作ができず、受講者同士の顔や名前は表示されません。大人数で参加するセルフケア研修、一般社員向けハラスメント研修などにオススメ。

推奨人数：300名まで
(対面・オンライン共通)

・ただし、オンラインの場合は上限が80名
複数回に分けて実施することは可能です

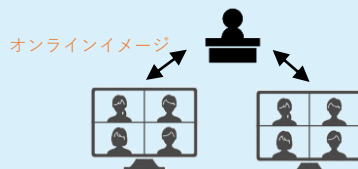


ミーティング形式 (対面・オンライン可能)

オンラインでも双方向でのやり取りができ、グループワークも可能です。ラインケア研修、実践研修など、じっくり時間をかけてやりたい研修にオススメ。

推奨人数：30名まで
(対面・オンライン共通)

※オンラインの場合のみ下記が適用となります
 ・受講者が超過する場合、10人毎に追加料金がかかります
 ・その他参加方法により管理料がかかります



研修内容の一例

※研修時間は内容により
異なりますので目安となります

セルフケア研修（一般職員向け/2時間）

1. メンタルヘルスの基礎知識
メンタル不調とストレスの関係 / こころの病気とその特徴 / うつ病についての理解
2. ストレスの理解
ストレスの要因 / ストレスの気づきと自己診断 / ストレスコントロール 等

ラインケア研修（管理監督者向け/3時間）

1. メンタルヘルスの重要性
企業がメンタルヘルスに取り組む背景 / 職場のメンタルヘルスの法的位置づけ / 管理者の役割
2. メンタルヘルスの基礎知識
メンタル不調とストレスの関係 / うつ病についての理解 / 心の病気とその特徴
3. 管理者自身のセルフケア
ストレスへの気づき（ストレスチェック） / ストレス対処法
4. 管理者によるメンタルヘルスケア
メンタルヘルスケアの流れ / メンタルヘルス不調の予防、早期発見
管理者の適切な対応
5. 「声かけ、傾聴」の基本
話を聞くときの5つの態度 / 傾聴の技法 / 傾聴スキルトレーニング 等

ハラスメント研修（基礎編/2時間）

1. ハラスメント（セクハラ・パワハラ）の理解
セクハラ、パワハラの定義 / 法的な背景 / リスクマネジメントとしての認識
2. ハラスメント（セクハラ・パワハラ）の発生予防
セクハラ、パワハラの原因（職場環境・加害者のタイプ）
何がセクハラ、パワハラになるか（事例別理解） / 発生防止のポイント 等

EAP年間実績
2,000社
150万人

メンタルヘルスケア専門の safetyNET が提案する 対面・オンライン各種研修サービス



ご希望に合わせて、カスタマイズした研修提案が可能



カウンセリング実務、メンタルヘルスケアに強い講師陣



対面研修・オンライン研修選択可能

メンタルヘルス
ケア

ハラスメント
対策

ストレスチェック
対策

健康経営

ご希望の実施時間、人数、実施方法

(ワークショップ方式、投票機能を活用したアンケート方式、録画等) など、お気軽にご相談ください。

◆研修内容の一例◆

コロナ禍のセルフケア

- ・自身のストレス要因を知る
- ・上手にストレスと向き合える対処法を学ぶ
- ・ストレスコントロールの向上を学ぶ

研修のポイント

- ・効果的なストレス対処法とは
- ・モチベーションアップとは
- ・リラクゼーション
- ・健康習慣の大切さ
- ・困ったときはひとりで抱えない

コロナ禍のラインケア

- ・メンタルヘルスの基本を学ぶ
- ・部下のマネジメント力向上
- ・部下のメンタルケアの基礎知識(変化・気付き・対応)
- ・部下とのコミュニケーションを学ぶ

研修のポイント

- ・職場環境の整備
- ・勤怠の管理
- ・支援を減らさない
- ・ハラスメントの防止
- ・ラインのセルフケアについて

ハラスメント(一般・管理職)

- ・ハラスメントの基本を理解する
- ・ハラスメントが起きない職場環境を学ぶ
- ・ハラスメントにならない指導法を学ぶ

研修のポイント

- ・ハラスメントの基礎知識
- ・ハラスメントが起きやすい環境と特徴
- ・ハラスメントの起きない環境とコミュニケーション
- ・ハラスメントに関する相談方法

レジリエンス研修

- ・ストレス耐性や回復力を向上させるポイントを学ぶ
- ・感情のコントロール、自尊感情・自己効力感の高め方を学ぶ

研修のポイント

- ・自己効力感を上げるポイントとは
- ・職場での良好な人間関係をつくるヒントを学ぶ
- ・マインドフルネスを学ぶ

safetyNETが人事部、社員の皆さまをバックアップ

オンラインカウンセリング

従業員のメンタル・ヘルスをサポートします！

悩みやストレスを抱える社員への
指導・サポートはどうすればいい？

テレワークで社員の
コミュニケーションが減少している

社員の定着率を上げるため
どんなフォローをするべき？



サービスのポイント

- ◆ 臨床心理士、公認心理師などの専門カウンセラーが対応
- ◆ ご都合に合わせて、他の方に知られずに相談可能
- ◆ インターネットで海外駐在者を含めどこからでもご利用可能
- ◆ 転勤や異動の際も、同一のカウンセラーが継続して対応可能

効果

- ◆ 海外研究で対面の面談に劣らない効果があることを立証
- ◆ 小さな悩みや不安でも気軽に相談し、心の健康を維持しやすく、早めの対処により状態の深刻化の予防につながる
- ◆ 相談者の話しやすいで、リラックスした状態での面接が可能
- ◆ 研修後の効果確認などにより、社員のモチベーションアップも

インバウンド型

従業員からご連絡いただき
カウンセリングを実施

アウトバウンド型

企業主導で対象者を特定し、
カウンセラーからご連絡

◆ オンラインカウンセリングによる提供サービス ◆

社員のメンタルケア、エンカレッジ、会社への定着、健康管理を積極的にサポート

メンタル

- 職業生活における悩みや不安によるストレスを緩和
- ストレスチェックの高ストレス判定者のフォローやその予備群の悪化の予防
- 配置転換、単身赴任など、変化に伴うストレス増の社員へのメンタル面の状況把握とサポート

エンカレッジ

- 管理職、特定部門などストレスの多い方をフォローアップ
- 昇進や異動した社員を定期的に見守り、モチベーションアップ
- 研修実施後の効果確認や内容のリマインドをサポート

リテンション

- 新入社員、中途社員の入社時の不安軽減やマインドセット
- 配属から定着まで定期的または継続的にフォローし、動機づけ、自己理解の促進、状況の把握やケアをサポート

ヘルス

- 定期健康診断のアフターフォローによる健康指導
- ヘルスリテラシーの醸成
- 健康状況を把握し、既往症や成人病に関わる悩みや不安を緩和

— 人事ご担当者様の声 —



新入社員フォローで社員の
モチベーションが上がった



実施後報告から、社員の
思いや考えを把握できた



全社員に実施し、メンタル
不調者の発生を抑えられ
た

— 従業員様の声 —



研修後のヒアリングを受け、
仕事への取組みの資を得られ
た



職場や家族の悩みを相談す
ることができ、安心できた



仕事への取組み方や考えを
整理することで自分自身を
振り返れた

安心・充実のサービスをワンストップでご用意！ ハラスメント対策トータルパッケージ

体制づくりから周知、教育、相談等まで
パワハラ防止法に必要な対応をお任せ下さい！



2020年6月「**パワハラ防止法**」施行
2022年4月からは
中小企業でも対策が**義務化**されます！

こんなお困り事や課題はありませんか？

- ◆ ハラスメント対策の体制づくりをしたいが
何から取り組めばいいかわからない
- ◆ 社内のハラスメントの実態がつかみづらい
- ◆ ご担当者様がハラスメントの対応で苦勞している
- ◆ 社員のハラスメントに関する意識改革が進まない



1. 外部
隠れがちなハラスメントも初期段階でサポート！

2. EAP
心理の専門家だからこそできるケアと再発予防の体制づくり！

3. 実績
33万人のハラスメント実績に基づくメソッド！

| 厚生労働省マニュアル | 年間サービス内容 |
|---|--|
| — | 年間スケジュール作成用フォーマット提供 |
| トップのメッセージ | トップメッセージ雛形提供 |
| ルールを決める | 社内ルールづくりに役立つ雛形の提供 |
| 実態を把握する | 従業員向けWEBアンケート (実施・集計含む※1回/年) |
| ・教育する ・再発防止のための取組 | 研修動画視聴 (管理職向け・従業員向け) セミナー録画視聴 (ハラスメント担当者向け) |
| 周知する | チラシデータ提供・メルマガ配信 (2ヶ月に1回) |
| 相談や解決の場を提供する | ハラスメント相談窓口 (従業員向け) |
| | ハラスメント相談窓口 (ハラスメント担当者向け) |
| | 弁護士相談 (ハラスメント担当者) 年1回 |
| ※外国語対応：英語・中国語・韓国語・タイ語、ベトナム語、インドネシア語 ※カスタマイズ型ハラスメント研修は、会員価格でご提供 | |

| 規 模 | 概 要 | 料 金 |
|-------------|------|----------|
| 100名まで | 一律 | 170,000円 |
| 101名～500名まで | 単価 | 500円/名 |
| | 基本料金 | 150,000円 |
| 501名以上 | 単価 | ご相談 |
| | 基本料金 | |

— 人事担当者様の声 —

- 初期のうちに通報が入り、大事にならずに済みました
- 感情的な社員への対応が減り、心理的に楽になりました
- 人事として本業に専念できる時間が増えました

— 従業員様の声 —

- じっくり聴いて貰えて気持ちがとても落ち着きました
- 外部窓口のため、立場関係を気にせず相談できた
- 体調面のサポートもして頂き安心できました

定着支援

人材不足が慢性化し、社員が疲弊している

折角採用した新入社員が次々と辞めてしまう

優秀な社員の離職を予防したいが方法が分からない

トータル・マネージメントは、組織レジリエンスの強化につながります

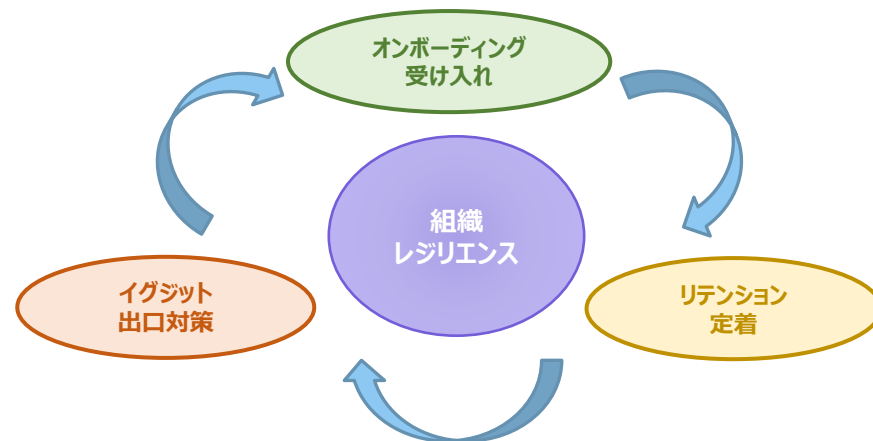
人材不足解消には、こんな社会情勢への対応が急務です

- ✓ ダイバシティ化の加速による働き方の変化
- ✓ 少子高齢化による労働人口の減少
- ✓ 新型コロナウイルス感染症の影響によるメンタルヘルスへの課題

こんな課題はありませんか？

- ✓ コロナ禍で社員とのコミュニケーションが不足し、見守り体制も低下している
- ✓ 離職者が多く、事後フォローや後任者採用のコストが高んでいる
- ✓ 退職者が出たことをきっかけに、他の社員のモチベーション低下や連鎖退職が起きてしまった

セーフティネットが推奨する定着支援の3本柱



◆セーフティネットでは、下記のような施策をお手伝いします◆

オンボーディング施策 (on-boarding : 受け入れ、定着)
新入社員に対して研修等を実施し、組織への順応をサポートします

- 対象者：組織に新しく入社した従業員すべて
- 目的：組織の理解を促進し、受け入れ、定着、戦略化などをスムーズにするためのプロセス、早期離職対策、新入社員向けオンライン研修 など

リテンション・マネージメント施策 (retention : 維持、確保)
能力、目的に合わせた研修、セミナーを実施します

- 対象：すべての従業員
- 目的：離職予防、定着支援、組織レジリエンスの強化、在宅勤務者への孤立・個職の予防やサポート体制作り、チームリーダーを育成し人的サポート体制の確立、コミュニケーションの活性化 など

イグジット・インタビュー (exit : 出口面接、退職時面接)
退職者に対して面接を行い、離職予防、定着支援に活用します

- 対象：退職届を受理した退職者及び所属上司、人事担当者
- 目的：忖度のない退職理由を聴取し、職場改善、離職予防に活用、組織レジリエンスの向上 など

心 が つ な が る サ ポ ー ト



safetyNET

株式会社セーフティネット

(東京本社)TEL:03-6403-1496 FAX:03-6403-1497

(大阪支店)TEL:06-6258-0090 FAX:06-6258-0091

e-mail:info@safetynet.co.jp URL:https://www.safetynet.co.jp/

「独立行政法人労働者健康安全機構 メンタルヘルス対策支援センター事業 登録相談機関」 認定機関

発行：2020年8月

